

# 情報の共有と日本語

～日本語の「自己」は言語にどう現れるか～

*How can common-information affect Japanese view?  
-what determines Japanese inner/outer world-*

名古屋大学大学院国際言語文化研究科日本語教育学講座  
D1 鈴木梓(すずきあずさ)

# 日本語の「自己」とは？

Durkheim(1912/1968)

「自己」は様々な社会的要因に拠る

Hallowell(1955)

「自己」は社会性の一つであり、他者との関係性に拠る

Markus and Kitayama(1991)

欧米(特に英語)…自己 = independent : いかに他者と異なるか

日本 …自己 = interdependent : いかに他者と調和するか

「自己」は普遍的とされてきたが、言語や文化によって異なる

→「自己」という概念はそもそも日本語に存在するのだろうか？

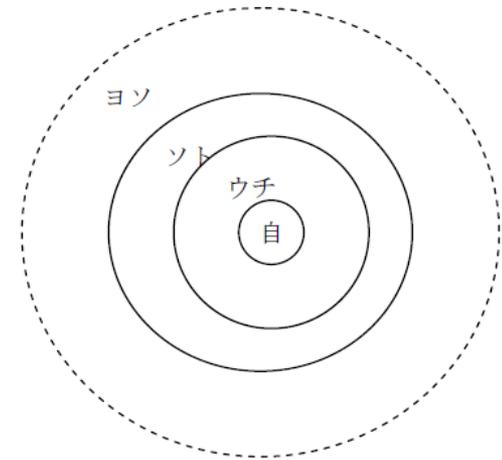
# ウチ・ソト・ヨソ

## 牧野(1996)

日本文化の特徴として「ウチ」「ソト」「ヨソ」がある  
「ウチ」「ソト」「ヨソ」の区別は厳密

## 廣瀬(2010)

日本人の自己は集団意識に属し、  
ウチ・ソトの境界は流動的である。



ウチ・ソト・ヨソの人間関係モデル(三宅 1995)

## Sukle(1994)

日本語の「ウチ」「ソト」「ヨソ」は言語表現に影響する

# アジアにおける「(ウチ・ソト・ヨソ)」

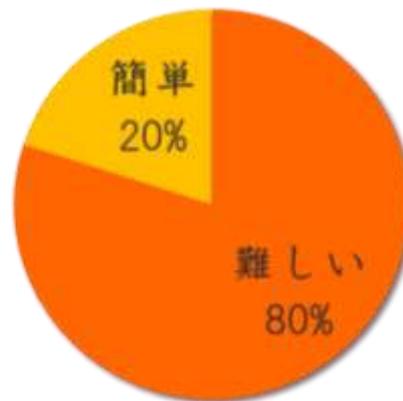
大崎(2008)

韓国・中国にも対応する概念はあるが、厳密には異なる。

韓国・中国の方がややオープン。

(ウチ：우리、一家人/自己人、ソト：남、外人として)

cf. 韓国人日本語学習者：日本語の終助詞の印象



# 日本文化とウチ意識①

## 和建築のウチ・ソト・ヨソ

境界が曖昧。ウチからソトは可だが逆はやや難。(黒川1982)

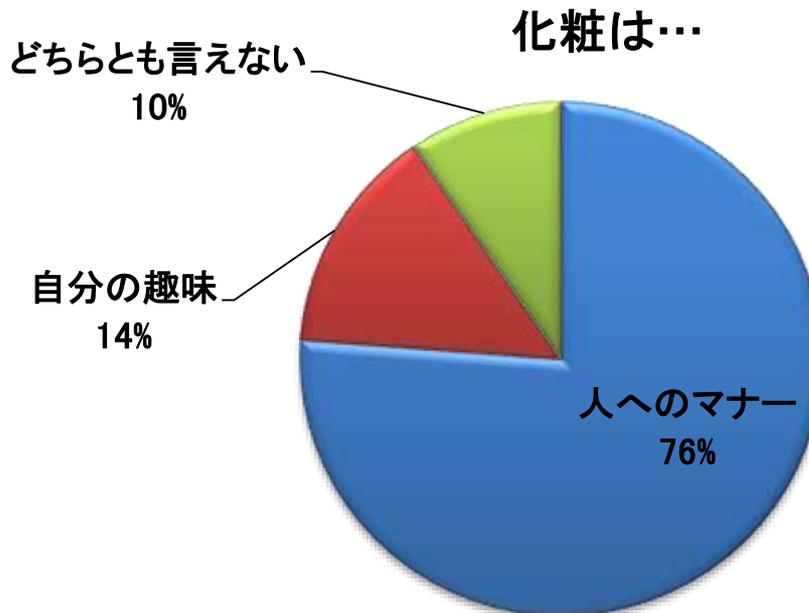
- 縁側
- 借景
- 坪庭
- ふすま・障子
- 土間・床の間・居間・客間…
- 軒・軒下
- 路地・井戸、広場 等々



# 日本文化とウチ意識②

## 「装い」の文化

ごはんを「よそう」、「よそいき」…ウチ/ヨソは区別すべき。  
現代女性でも「化粧はマナー」と考える割合が高い。



20～40代女性32人対象  
(2013/06/24～2013/07/03)

# 日本文化とウチ意識③

## 言語表現の例

- 主語の不使用…自分ではなくその時の「ウチ」が主体。
- イマ、ココ…時、相に関する表現の揺れ(熊倉2011)
- 地域方言、時代方言…「ウチ」での共通語
- 呼称…年少者に合わせた「ウチ」だけの呼称
- 多様な終助詞…情報量を常に確認
- 敬語…ウチに対しては謙讓語
- 単複区別の揺れ…「個」より「集団」の意識が強い。
- 本音と建前…ソトに対しては建前が礼儀
- 授受表現…ウチに対しては「もらう」 …等々

# 「情報のなわ張り理論」

神尾(1990, 1998)

(田中と山田が話している時に、田中の秘書が言う)

秘書: 田中部長、3時から会議がございます。

田中: 僕は3時から会議があるから…

山田: a.??君は3時から会議があるから…

b.君は3時から会議がある{ようだ/みたいだ}から、

- 秘書⇒「3時から会議がある」という情報を田中同様に自分の縄張りに持っている **直接形**が使える
- 田中⇒自分の情報なので  
(たとえ秘書の言葉で初めて「3時から会議がある」と知ったとしても) **直接形**で話せる
- 山田⇒他人の情報なので必ず**間接形**

# 神尾(1990) 日本語の場合

神尾(1990)p32 日本語の場合		話し手のなわ張り	
		内	外
聞き手のなわ張り	外	A 直接形	D 間接形
	内	B 直接ね形	C 間接ね形

A話し手の生理・心理状態を述べる 「私、頭が痛い」

B立ち話など 「いい天気ですねえ」

C聞き手の属性などを伝聞などで知った場合 「君は退屈そうだね」

D話し手も聞き手も知らない情報 「パリの冬は寒いらしい」

# cf. 神尾(1990)英語の場合

神尾(1990)p41 英語の場合		話し手のなわ張り	
		内	外
聞き手のなわ張り	外	A 直接形	D 間接形
	内	B 直接形	C 間接形

A I feel lonely. (ぼくは淋しい)

B It's a beautiful day. (すばらしい天気だね)

C You seem to have forgotten that. (あなた、あのこと忘れてるみたいね)

D I hear winter in Quebec is hard. (ケベックの冬は厳しいらしい)

# 神尾の例への疑問

秘書' : ?田中部長、**あなたは**3時から会議がございます。…①

田中' : 僕は3時から会議がある**[ようだ/みたいだ]**から… …②

山田' : **田中君は**3時から会議があるから…(第三者に) …②'

君は3時から会議がある**よ/よね/ぞ/んだ(ぞ)**… …③

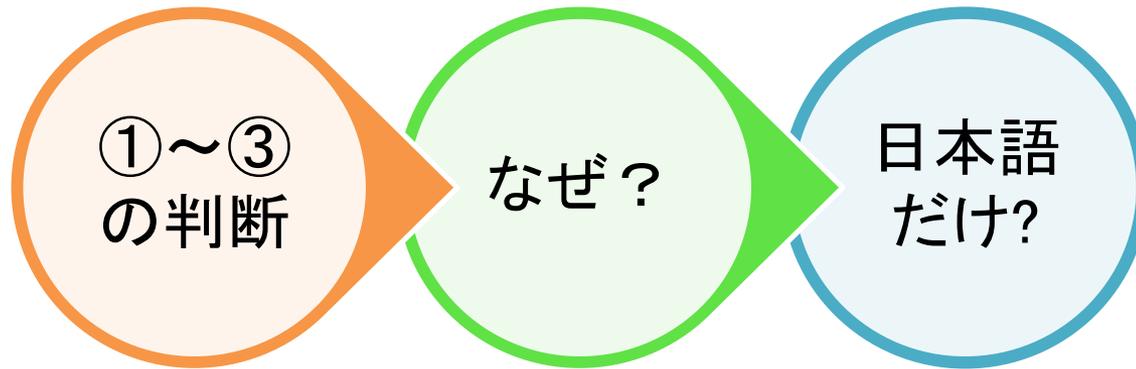
(※ただし、秘書の発話を聞いた後)

① 縄張りに持っていても、二人称は不自然。

② 自分のことでも、初めて聞いたなら間接形も可能。

③ 縄張りに持っていなくても、確認にすれば可能な場合も。

# 神尾の例 + ①～③



	自然	不自然
①		
②		
②'		
③		

# ①二人称と直接形

二人称を使うと…



今日、会議があります。 ⇒参加の義務を特定の人に問わない。



あなたは今日会議があります。 ⇒聞き手をソト化。

## ②情報の引き出しやすさ

情報の活性化(庵1998)

Prince(1981)

「親和性の階層(familiarity scale)」の日本語への適用

＝情報の共有度

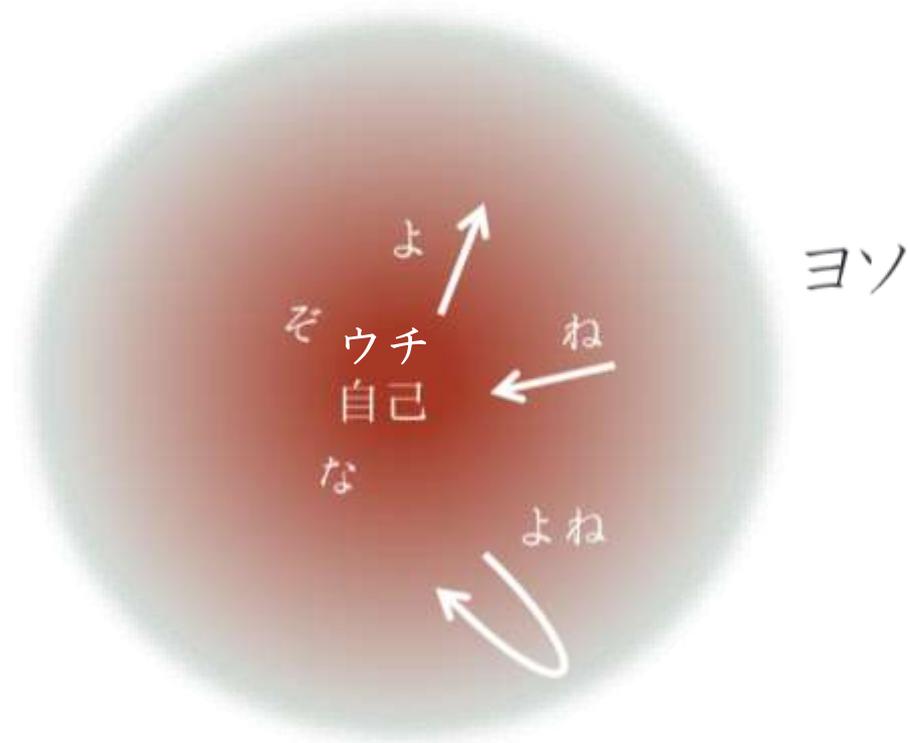


②は自分のことだが、「新品」の情報

②' は他人のことだが、既活性の情報

# ③終助詞による情報共有度

終助詞が表す「引き込み」



# 二人称の場合①

case 1 : 進路について

学生Aと教師と親が、学生の進路について話す。

[状況]	学生	親	教師
進路について	○	×	△

教師 : 「お母さん、Aくんが○大学で希望を出しているんです。

A、おまえは○大志望らしいけど…」

親 : 「○大学志望なんですか。あなた、そうなの?」

学生A : 「○大で△を専攻したいんです。○大は△で有名なんだよ」

→この場合、Aの希望について一番情報量が多いのはA本人。

情報量について、学生 > 教師 > 親。

## 二人称の場合②

case2: 学力について

学生Aと教師と親が、学生の学力について話す。

[状況]	学生	親	教師
学力について	△	×	○

教師 : 「お母さん、Aくんは数学が苦手で、点が伸びないんです。

A、おまえはこのままだと△大学も安心できないぞ。」

親 : 「Aはそんなにできないんですか。」

学生A: 「僕の現状で○大学は難かしそうですか？」

→この場合、○大とAの学力について一番情報量が多いのは教師。  
情報量について、教師 > 学生 > 親。

# 二人称の場合③

case3: 体質について

学生Aと教師と親が、学生の体質について話す。

[状況]	学生	親	教師
体質について	△	○	×

教師 : 「お母さん、Aくんがエビを食べられないそうなんですが。

A、おまえはエビのアレルギーなのか。」

親 : 「Aはエビと、カニにアレルギーがあるんです。」

学生A: 「僕はカニもダメなの？ エビだけかと…

先生、僕はカニもダメらしいです。」

→この場合、Aの生活状態について一番情報量が多いのは親。情報量について、親 > 学生 > 教師。

# Q.情報の中心は誰か。

話し手か聞き手か、誰の情報かというだけではなく

**情報量**が最大の人が中心になるのでは？

**情報を最も引き出しやすい人**が中心。

話し手自らの問題でも話し手の情報量が最大とは限らない。

→ 中心(「ウチ」の流動性) → **主語を明示化しない**

# 小説実例 CASE1

## CASE 1) 同じ相手とでも状況で会話のスタイルが異なる

### [負い目がある、言いにくいことは敬語]

…たまんなくなっただね」逃げました、とイツキは情けなさそうに笑って呟いた。[植物 p341]

### [個々同士では友達でも、教室など公に発表するときは敬語]

「これで、除霊を終わります」

『死霊』を受け取り、驚いているわたしたちに、恭助が言った。[心霊写真 p80]

### [物語や決まり文句の挿入は敬語]

ハリウッド映画の観すぎだよ、巧。人生ってそういうものでしょう。父親が見つかりました。みんな幸せでした。めでたしめでたし。一なんて、うまいこといくわけじゃない。[流れ星 pp251-252]

# 小説実例 CASE2

## CASE 2) ウチ情報の共有化

「びっくりしましたね」妻は部屋にすたすた戻っていく。びっくりしたも何も寿命が縮まった、と安永純平は思った。[首折り p64]

夫婦で悪い噂をしていた相手が突然やってくる。対応後、妻の発言。  
→夫は相手に会っておらずびっくりしたか不明だが、妻は夫もびっくりしたと思っている。

E「お姉ちゃんも辛いね」

N「ちょっとね」

姉妹で昔話をしている。姉の告白に対する妹の発言。  
→妹に辛さの程度は分からないが、推測ではなく「ね」で発言している。

S「……ちょっとおやつほしくなるね」

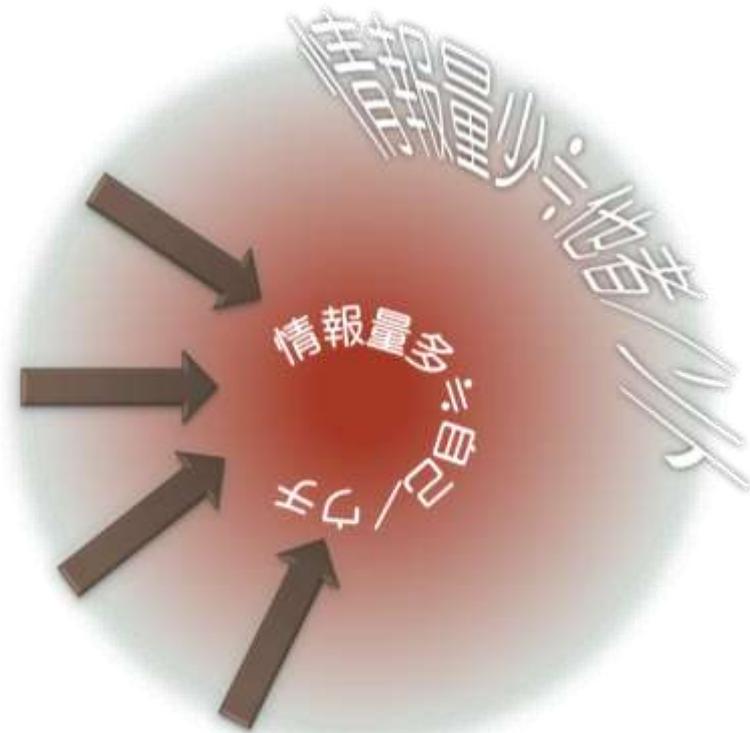
I「んー、それじゃあ」

二人でハーブティーを飲んでいる。  
Iもおやつが欲しいかどうか、Sには不明。

家族・親族・恋人間など、特に共有する情報源が多い関係に多い。

# 情報の共有

対象、時間、場所など、  
共有できる情報が多いと  
より中心部に近づく。



「イマ・ココ」が発話基準の日本語に特徴的。 (熊倉 2011)

# 自分主体でのみ表現される状況

【意味から】

心理動詞など、話者にしかわからない情報

【判断基準】

- ✓ 主体は人間
- ✓ 2人称主語のとき、断定できない \*君は悲しむ。
- ✓ 推測のみ 君は悲しむだろう。
- ✓ 数量詞と共起できない \*3回悲しんだ。\*5人悲しんだ。
- ✓ 開始・終了・完結がない 悲しみ\*始める/\*終わる/\*きる。
- ▲ 引き込みの「ね」は共起しにくい ?悲しむね。?悲しんだね。
- ▲ 命令形→応諾が不自然。「悲しめ」「?はい、悲しみます」
- ▲ 意向形は共起しにくい。「楽しもう」「?悲しもう」

# Eatingとfeeding

自己≠ウチ…情報を最も多く持つのは自分とは限らない

乳幼児の食行動において、  
食物摂取における統制と責任が養育者にある時期を  
feeding、子ども自身にある時期をeatingとする。

⇒feeding：授乳→離乳食→子供が自立的に食べるまで。  
親の積極的な統制・働きかけが見られる。

eating：子供が自ら食物を選択し、エネルギー欲求を自ら統  
制し、自立的に食べる行動。（長谷川2007、2009）

言語行動にもeating期とfeeding期があるのでは？

→親子(親⇔乳幼児(feeding)/子ども(eating))では会話形式も異なる

# cf. 幼児と母親の例

実例 【生後4ヶ月の乳児と母親の会話】

子 ; (喃語)

母親; そうだねー、暑いねー

子 ; (泣く)

母親; お腹はいっぱいだよ、空いてないよ(…) (2013/05/20 20代母親と子の会話)

母乳を飲ませる際、あなたは天才なのよと繰り返し言い聞かせ、さらには、あなたはお母さんのことが大好きで大好きでたまらないのよ、と… [キリン p51]

保護者は、その理由の中にある子どもの気持ちを受け止めて、「つらかったね」「大変だったね」と共感する言葉をかけてあげるといいんです。(「学研教室 専門家に聞きたい! 教育や子育てのお悩み相談」)

母親は子供の嗜好の断定や、「ね」多用傾向あり(「痛かったね」「おいしいね」など)。「よ」は情報が母親寄り、「ね」は情報の共有のアピールで言語表現のeating/feeding期か。また、自閉症児には「ね」の欠落傾向もあり。

# 目に見えない情報の共有

本来、自分主体でのみ表現される状況として心理状態を表す動詞を考える。

→ 目に「見える」「見えない」、他者に明らかか否かで区別。

なお、

- 対象は会話表現とする。
- 複合動詞(「思い出す」等)も語彙化が進んでいれば対象とする。
- 「形容詞+-がる」も対象とする。(「石井さんがすごく嫌がったんだよ」[あのとき p246 など])
- 派生的意味(「(不況に)喘ぐ」等)も語彙化が進んでいれば対象とする。
- -スル動詞(「驚愕/よくよする」等)も一般化が進んでいれば対象とする。

# 動詞の例として

動詞（出現順）		他に明らか	
耳にする		死ぬ	
思い浮かべる		生きる	
いる		持つ	
聞く		使う	
接する		入れる	
想像する		(ラップを)かける	
混ざる		置く	
重なる		思い出す	
生まれる		並べる	
濁る		痙攣させる	
うねる		忘れる	
狂う		仕舞う	
思う		壊れる	
通る		わかる	
過ぎる		怖がる	
睨む		聞こえる	
力を込める		聞く	
叫ぶ		お喋りする	
出す		向く	
やめる		言う	
(事件が)起きる		描く	
(月日が)経つ		話す	
なる		閉じる	
迎える		ひらく	
		抜ける	
		漏れる	
		振り返る	
		示す	
		囁く	
		伝える	
		連絡する	
		止める	
		荒れる	
		広がる	
		流れる	
		書く	
		合う	
		鳴る	
		出る	
		立つ	
		落ち着く	
		取り出す	
		集中する	
		動く	
		揺れる	
		引っ込める	
		気をつける	
		遊ぶ	
		びくびくする	
		呼びかける	
		曲げる	
		練習する	
		気がつく	
		乾く	
		そわそわする	
		心配する	
		悪戯する	
		殴る	
		理解する	
		憶える	
		吠える	
		くくる	
		戸惑う	
		帰る	
		叩く	
		食べる	
		うんざりする	
		(体に)堪える	
		落ちる	
		気に留める	
		困る	
		知る	

# 動詞の例として(私見)

動詞 (出現順)		他に明らか					
耳にする	○	死ぬ	○	抜ける	○	びくびくする	×
思い浮かべる	×	生きる	○	漏れる	○	呼びかける	○
いる	○	持つ	○	振り返る	○	曲げる	○
聞く	○	使う	○	示す	○	練習する	○
接する	○	入れる	○	囁く	○	気がつく	×
想像する	○	(ラップを)かける	○	伝える	○	乾く	○
混ざる	○	置く	○	連絡する	○	そわそわする	×
重なる	○	思い出す	×	止める	○	心配する	×
生まれる	○	並べる	○	荒れる	○	悪戯する	○
濁る	○	痙攣させる	○	広がる	○	殴る	○
うねる	○	忘れる	×	流れる	○	理解する	×
狂う	○	仕舞う	○	書く	○	憶える	×
思う	○	壊れる	○	合う	○	吠える	○
通る	○	わかる	×	鳴る	○	くくる	○
過ぎる	○	怖がる	×	出る	○	戸惑う	×
睨む	○	聞こえる	○	立つ	○	帰る	○
力を込める	○	聞く	○	落ち着く	○	叩く	○
叫ぶ	○	お喋りする	○	取り出す	○	食べる	○
出す	○	向く	○	集中する	○	うんざりする	×
やめる	○	言う	○	動く	○	(体に)堪える	○
(事件が)起きる	○	描く	○	揺れる	○	落ちる	○
(月日が)経つ	○	話す	○	引込める	○	気に留める	×
なる	○	閉じる	○	気をつける	×	困る	×
迎える	○	ひらく	○	遊ぶ	○	知る	×

# 今後の課題

× 動詞  
の特性  
は？

日本語の特性を  
心理的な動詞と  
その周辺から探る

日本語の  
特性とは？

× 動詞を  
他者が  
(+ね、二人称  
などで)  
話す状況とは？

情報量  
の差か

ウチ・ソト・  
ヨソと情報量の関  
係性は？

# 参考文献

- 庵功雄(1998)「名詞句における助詞の有無と名詞句のステータスの相関についての一考察」『言語文化』35 一橋大学語学研究室
- 神尾昭雄(1990)『情報のなわ張り理論』大修館書店
- (1998)「情報のなわ張り理論:基礎から最近の発展まで」神尾昭雄・高見健一(eds.)『談話と情報構造』pp.1-111,東京:研究社出版.
- 熊倉千之(2011)『日本語の深層<話者のイマ・ココ>を生きることば』筑摩選書
- 黒川紀章(1982)『日本適空間へ』鹿島出版会
- Sukle, R. (1994) "UCHI/SOTO: Choices in directive speech acts in Japanese", in Bachnik, J. and Quinn, C. (eds) Situated meaning Princeton University Press.
- Durkheim, E. (1968). Les formes elementaires de la vie religieuse [Basic forms of religious belief] (6th ed.). Paris: Presses Universitaires de France. (Original work published 1912)
- Hallowell, A. I. (1955). Culture and experience. Philadelphia: University of Pennsylvania Press.
- 廣瀬幸生・長谷川葉子(2010)『日本語から見た日本人』開拓社
- Prince, E. F (1981) "Toward a Taxonomy of Given-New Information," Cole, P.(ed.)Radical Pragmatics. Academic Press
- 牧野成一(1978)『ことばと空間』東海大学出版会
- 牧野成一(1996)『ウチとソトの言語文化学—文法を文化で切る—』株式会社アルク
- 綿巻徹(1997)「自閉症児における共感獲得表現助詞「ね」の使用の欠如:事例研究」愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所『発達障害研究19巻』日本発達障害学会
- 「学研教室 専門家に聞きたい!教育や子育てのお悩み相談」<http://www.889100.com/midori/category/feature/000135.php>
- 各略称 [植物] 有川浩(2013)「植物図鑑」幻冬舎文庫
- [首折り] 伊坂幸太郎(2009)『首折り男の周辺』「Story Seller」新潮文庫
- [あのととき] 中村航(2010)「あのととき始まったことのすべて」角川文庫
- [心霊] はやみねかおる(2008)『心霊写真』「きみが見つかる物語 十代のための新名作 スクール編」角川文庫
- [流れ星] 橋本紡(2008)「流れ星が消えないうちに」新潮文庫
- [向日葵] 道尾秀介(2005)「向日葵の咲かない夏」新潮文庫

# ワークシート

秘書' : ?田中部長、**あなたは**3時から会議がごさいます。…① (自然/不自然)

田中' : 僕は3時から会議がある**ようだ/みたいだ**から… …②(自然/不自然)

山田' : **田中君は**3時から会議があるから…(第三者に) …②' (自然/不自然)

君は3時から会議がある**よ/よね/ぞ/んだ(ぞ)**… …③ (自然/不自然)

動詞 (出現順) 他に明らか	
耳にする	
思い浮かべる	
いる	
聞く	
接する	
想像する	
混ざる	
重なる	
生まれる	
濁る	
うねる	
狂う	
思う	
通る	
過ぎる	
睨む	
力を込める	
叫ぶ	
出す	
やめる	
(事件が)起きる	
(月日が)経つ	
なる	
迎える	

死ぬ	
生きる	
持つ	
使う	
入れる	
(ラップを)かける	
置く	
思い出す	
並べる	
痙攣させる	
忘れる	
仕舞う	
壊れる	
わかる	
怖がる	
聞こえる	
聞く	
お喋りする	
向く	
言う	
描く	
話す	
閉じる	
ひらく	

抜ける	
漏れる	
振り返る	
示す	
嘔く	
伝える	
連絡する	
止める	
荒れる	
広がる	
流れる	
書く	
合う	
鳴る	
出る	
立つ	
落ち着く	
取り出す	
集中する	
動く	
揺れる	
引っ込める	
気をつける	
遊ぶ	

びくびくする	
呼びかける	
曲げる	
練習する	
気がつく	
乾く	
そわそわする	
心配する	
悪戯する	
殴る	
理解する	
憶える	
吠える	
くくる	
戸惑う	
帰る	
叩く	
食べる	
うんざりする	
(体に)堪える	
落ちる	
気に留める	
困る	
知る	